

会員の特典

- 1 幼児教育研究大会等に、会員として参加できます。
研究大会 6,000 円(一般 12,000 円)
* 学生は、学生割引で参加できます
 - 2 大会、研修会では最新の情報が得られます。
 - ・文部科学省、こども家庭庁、内閣府等の最新の施策について学ぶことができます。現代を代表する講師陣により、幼児教育に関する最新の知見が得られます。
 - ・国公立幼稚園・保育所・こども園の保育者、大学の幼児教育関係教員、行政関係者と情報交換ができます。
 - ・ワークショップや基礎講座を受講することで、その時々の教育課題について、楽しく学ぶことができます。
 - 3 各支部の研修会、活動に参加できます。
 - 4 研究奨励を受けることができます。
 - 5 研究成果、広報誌等が配布されます。
 - 6 ホームページに会員専用ページがあります。
- ・幼児教育・保育の最新情報、研究紀要、広報誌「若竹」のバックナンバーが見られます。

会員になるには

全幼研事務局、または、お近くの会員にご連絡ください。

<年会費>

個人会費	5,000 円
団体会費	10,000 円 (1 園 2 名まで)
法人会員 (一般会員)	30,000 円
(特別会員)	200,000 円
学生会員	1,000 円

全幼研の歩み

- S27 全国モデル幼稚園協議会創立
第 1 回全国モデル幼稚園協議会開催
(その後、名称を変更し、現在は全国幼児教育研究大会となる)
「研究資料」第 1 号発行
- 29 機関誌「わかたけ」第 1 号発行
30 全国幼稚園施設協議会と改称
53 全国幼稚園教育研究協議会と改称
54 「幼稚園施設研究」を「全幼研研究紀要」と改称
55 第 1 回幼稚園経営研修会開催
56 調査研究開始 調査研究報告書作成
- H 5 調査研究推進園・協力者会議の発足により、文部科学省より研究委託を受ける (以降毎年)
13 創立 50 周年式典・記念研究大会・祝賀会開催
文部科学省より感謝状授与
18 社団法人全国幼児教育研究協会設立
23 創立 60 周年式典・記念研究大会・祝賀会開催
25 公益社団法人全国幼児教育研究協会へ移行
本部事務局を現住所に移転
- R 4 創立 70 周年式典・記念研究大会開催
R 5 全幼研経営研修会を閉じ、R6 年度より全国幼児教育研究大会に統合
第 1 回地域応援事業開催

全幼研事務局

住 所 〒102-0074
東京都千代田区九段南 2-4-9
第 3 早川ビル 8 階

T E L 03-3239-8066
F A X 03-3239-0038
E-mail admin@zenyoken.org
U R L <http://www.zenyoken.org>



2050年を生きる子どもたちの
明るい未来に向けて
理事長 福井 直美

本会は昭和27年に発足して今年で72年になりますが、時代の流れの中でその時代に対応して幼児教育・保育に関する様々な事業に取り組んでおります。令和5年にこども家庭庁が新設され、「こどもまんなか社会」の実現に向かっていく今、すべての子どもたち一人一人が明るい未来を切り開いていけるような力を育てていかなければならないと思います。ICT化の中で直接体験の不足などから体力の低下をはじめとして、様々なことが課題になっていますが、本会では、今できることは何かを考えて研究・研修に取り組んで参ります。

本会に参加し、子どもたちの未来のための保育について共に考えたい方、新しい情報を得たい方、保育力を磨きたい方、お待ちしております。

全幼研の事業

全幼研の魅力とは

会員は、幼稚園、保育所、こども園、大学等の幼児教育・保育関係者です。全国の幼児教育・保育に関わる様々な立場の会員が、情報を交換したり、学び合ったりする全国規模の公益社団法人です。また、支部でも研修会を実施し、共に学び合う仲間づくりができます。

研究助成制度について

広く幼児教育・保育の現場で行われている自主的な研究に対し、研究助成を行い相互の見識を高め、幼児教育・保育の振興と充実を図るために「研究助成制度」があります。

＜助成金額＞ 研究奨励・・・10万円
研究助成・・・5万円

全国幼児教育研究大会・地域活性事業・地域応援事業・オンライン研修会

全国の国公立・私立の幼稚園・保育所・こども園の保育者が集い、講演会や幼児教育の課題に基づいた分科会、ワークショップなど、共に学び合っています。

研究大会分科会



「多様な教育機関の方々や他県の先生方と語り合い、どこかでひとつに“つながっている”ことが感じられました。講師の先生のお話でグループ協議の内容が深まり、大変勉強になりました。



教材について研究し、楽しい活動をしたと思います。
ワークショップで学んだことを早速実践してみます。



研究大会ワークショップ



オンデマンド配信 (オンライン研修会 地域活性事業・ 地域応援事業

全国各地から参加できるのがうれしいです。



全国どこにいても、最新の情報を聴くことができ、幼児教育の現状や課題がよく分かります。
10年、20年先を見据えた保育実践を重ねていきたいと思っています。

発行書籍

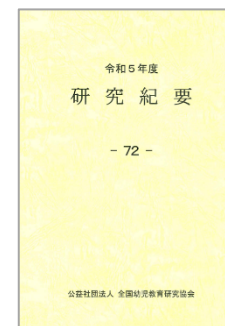
保育のヒントがいっぱい！



その他、多数発行しています。
HPでご確認ください。

研究紀要

文部科学省委託研究の成果など、最新の教育課題に対応した提案や論説を掲載しています。



若竹



広報誌「若竹」

「若竹」は、大会の報告、また、保育に生かす実践や遊び、考え方などを紹介しています。